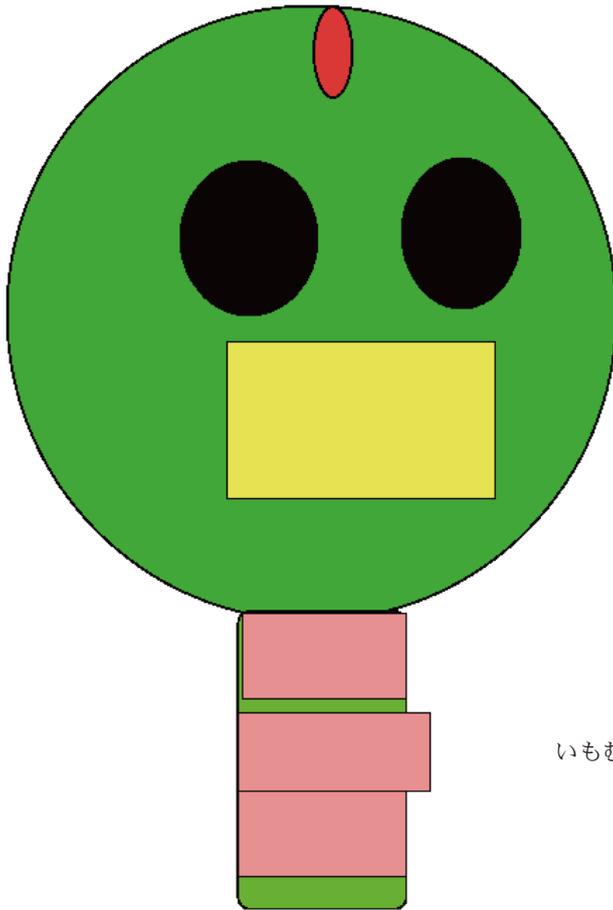


# KSKP BUG<sup>バグ</sup> No.96

発行人／関西障害者定期刊行物協会  
〒543-0015大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4F  
編集人／〒601-8036 京都市南区東九条松田町62  
NPO法人日本自立生活センターワークス共同作業所  
TEL (075) 682-3201  
FAX (075) 682-3330  
http://kyoto-j-works.com/  
Eメール info@kyoto-j-works.com  
編集責任者 大崎雅彦



いもむし

イラスト / 鈴木 翔太

## 目次

### 特集

特集 1 2021年度ワークス今年の豊富	2
特集 2 「無人化」の時代を生きる	5
.....	
新連載みんなのつぶやき～「つい言～となる」～	6
イベント報告 (432市 他) / 聖林院便り	7
第41回京都福祉まつり開催	8
惜別 矢吹文敏氏 逝去	9
あしあと	10



特集「2021年度に向けて」

# ワークス今年の抱負

～みんなの声です～

☆順不同、掲載希望の方のみ

## 恒例 年度替りに聞きました！今年の豊富～！！

## それではいってみよう！

今年は、3年半かかった東海道五十三次の絵も描き上げ、展示会をしたいと思います。皆さんに見て頂き、嬉しい感激の涙を流したいです。あとはのんびり好きな絵を描いてゆきたいです。

岩本永子

\*-----\*

去年はコロナであんまり仕事ができませんでした。今年はいろいろな仕事をしたりいろい로운場所に行ったり。一人で旅に行きたいです。

松田 光博

\*-----\*

四半期、私なりに頑張ってきて来たはずだったのですが、これから何がしたいのかな？先ずはコロナが収まったら姉に会いたいかな？2年前までは一番怖い存在でしたが、心配し合える姉妹になりました。

コロナが収束したら、姉とランチや近場の旅行でも行きたいです。

具体的にやりたい事を探しながら笑顔になれることを探したいです。 日野原輝美

\*-----\*

去年は、新型コロナ過でイベントがほとんど無くなってしまいました。唯一のほっこり（432市）まで、何ヶ月間が無くなりました。

今年も新型コロナに汚染されず、普通に子供等が喜んで綿菓子やソフトクリームやシャボン玉を売って、売上を上げたいです。体を大事にして、1年間を乗り越えたいです。 椿森 信幸

\*-----\*

何もないけど、生活も仕事もゆっくりやる。

小松満雄

\*-----\*

カレンダーづくりとお菓子づくり、絵本づくりを頑張る。 鶴山歩美

\*-----\*

料理と家の掃除を頑張る。 竹嶋敦子

本当に毎年同じ事ばかりですが、休まないことです。作業面では年度替わりに向けて、名刺のサンプルを更新したいと思います。最近始めたイラストレーターのトレースの上達からの、カレンダーのイラスト作成。あとは、問題を起こさず平和に1年過ごせたら良いな。 門野 純平

\*-----\*

去年は、コロナで悩まされた一年でした。

今年もそういう一年になると思います。

でも、その中で立ち向かっていかなければならない時ではないかと思い、日々頑張っています。

コロナなんか吹き飛ばすぐらいの勇気をもって、早く元の生活に戻れるように、みなさんとともに今年もしっかり頑張ってまいります。大変な中でも、決して挫けず、投げ出さず、前向きに考え、今年は新しいことにチャレンジしていきたいと思っています。

えき田大輔

\*-----\*

今まで身体や健康については、あまり留意していなかったので今年は健康面にも気を付けて活動をしていきたいと思います。

また、物品販売の販路も拡大していきたい、と考えています。

今年もよろしくお祈いします。 八木俊幸

\*-----\*

健康に気を付けて、元気で通えるように  
藤本和美

\*-----\*

ビーズをがんばる！！ワークス休まないで行く。  
5kgは減らす！食べすぎ注意（笑） 中村佳代



特集「2021年度に向けて」

## ワークス今年の抱負

～みんなの声です～

\* ----- \*

今年出来る事をやって行こうと思います大変でも頭の片隅に置いておく事です。  
今年も自分が、出来る事を探します。たくさんある問題点中に僕のきらめくものがあるはずです。  
光があると思います。  
最初はしんどくても後から楽しい事が待っていると思えば辛い事も出来るようになると思います。  
情報が多すぎてパニックになるときもあります。  
あたまがつかなくなったら楽しい事を考えられるよう出来るはいんでがんばって行きます。  
自分を追い詰めないようにしていきます。たくさんの中で、一つ一つこなしていきます。  
それで迷ったときは誰かにそうだんするか、もう一度自分が何をすればよかったか聞きに  
いくことをします。今年わからないままというのは、やめにします。  
やる事とを分かったうえで指示を出せるようにしていきます。  
もっと自分の役割を自信をもってすればいいと思います。  
もっと見配りができるようにします。話を聞いてあげて代筆をすることも大事です。  
聞き取りでも書いてもらう。耳を傾けて悩みをきいてあげる人になる。

毎日の気配りをちゃんとしたいです。仲間の事も考えたいです。  
毎日大変です。もっと時と毎日嬉しい事考えます。  
いやなことあるけどもっと自分ができるようなことをもっとはトライします。  
パニックにならないようにします。  
毎日もっと大変な事はたくさんあって必ず落ち込む時はあります。  
でも辛い時は一人で悩まずきっと僕にできるようなことあるはずです。  
どんなささいなことでも相談して誰かに話すだけでもいいと思います。  
そんな時なやみをきいてくれる人がいたらころづよいと思います。

暗い人生は何も面白くないです。楽しい事を考えるといい事を思う事が出来ます。  
毎日大変な中で今だけを楽しみたいです。今年明るい年にしたいです。  
毎日のように笑顔でいたいです。  
すぐに楽しさを覚えれば切り替えが出来ると思います。  
もっと笑うことでもできたら最高です。毎日大変です。出来る事を増やしていきます。  
とくに今は宣言でテレビでは表のことしか言っていません。ずっと続くと思います。  
もっと今年はまとめていきます。  
今年もコロナがおさまるとはおもいません。このまま続くと思います。  
毎日なってコロナ状況終わらない気がします。もっと難しくなっています。  
そもそも中国の人がかかったもの日本にはばらまいた結果今の状況です。  
またみんなと一緒に考えていきます。できるだけ慌てないようにしたいと思います。  
たくさん事を処理できるようにところがけたいと思います。  
余ったものをかみにかけばいいと思います。  
毎日の暮らしの中で毎日つづくとしんどいです。もっとゆっくりすごせたらいいと思います。  
あたまマ日のがjyに毎日なやみをかかえて毎日の中で、つぎからつぎと毎日難しいです。  
特に今です。もっとつめこみすぎます。たくさん考えすぎてあたまパンクします。

鈴木翔太

\* ----- \*



特集「2021年度に向けて」

# ワークス今年の抱負

～みんなの声です～

☆順不同、掲載希望の方のみ

## 恒例 年度替りに聞きました！今年の豊富～！！

-----\*

みなさんが日々楽しく居心地良くワークスで時を過ごせるよう、  
自分のできるお手伝いをしていきたいです。

そして自分自身も楽しく過ごしたいです。

それと、できれば今年は突然のお別れがないことを望みます。（誰もどうしようもないことですが・・・）  
で、犬が欲しいです！！（お願い多すぎ?!!!） 尾山正美

-----\*

実りある年にしたいので、  
仕事もプライベートも無理のない範囲で  
全身全霊を尽くします！ 野瀬 時貞

私は車椅子関係（皆の車椅子周りの困りごと）を  
やりたいと思っている。 山崎真一

-----\*

整理整頓。絵をいっぱい描く。 下林慶史

自分の身体と向き合いながら  
自分のペースで活動します。 金順喜

-----\*

ワークスの仕事として、JCILが持つ障害者運動の資料のデジタルデータ化を進める。 脇坂洋一

-----\*

2021年も皆さんのサポートを頑張ります。  
山中泰紀

パソコンの視線入力を  
頑張って習得したいです。 宇田 隆

-----\*

## 混沌と混濁と混迷を得意技に

1996年初夏に始まったワークスですが春が来たら25年になります。

「オギャー」と生まれた人が25歳、4半世紀です。

いろいろな事がありましたが、2020年は特別に大変な一年でした。

（毎年言ってるような気もしますが）

メンバーが向うの世界へ行き、コロナが近くに来ました。

未だ中には入ってきていませんが毎日、厳重警戒です。

新しい仲間は、何時でもwelcomeです。

一緒に障害のある人が「働く」ことを考えてくれる人です。

人に会わなくなり名刺は減らない、イベントは中止になりポスタービラが不要になり、  
対面販売が出来なくなってわた菓子、ソフトアイス、小物類が売れません。

皆さんのお知恵を拝借したい今日この頃です。何でもやってみようのワークスです。

混沌と混濁と混迷を得意技にワークス共同作業所を今年もよろしくお祈いします。

2021年春 所長 大崎雅彦



えき田大輔

緊急事態宣言は解除に向かっていくものの、新生活習慣として外出を控える動きは昨年から変わりません。またリモート・テレワークの浸透で電車を利用する人は減り、鉄道各社は苦境に立たされています。結果、駅の無人化が全国的に進んで今後も増えて行く様子。駅に限らず「無人化」が進むと予想される時代に私たちはどう向き合えばいいのでしょうか。

## リモート社会で無人化は仕方がない

昨年から新型コロナウイルス感染が世界中に拡大していき、自粛しなければならぬ状況までなってしまう、今までの生活が出来なくなり、苦しい日々を送っている方も大勢いると思います。

外出することが出来ず、友人や知人になかなか会えず、この状況の中で何か出来る出来ないか、それはリモートを使っての会議や会話、飲み会などすることでした。そうすれば、安心出来て楽しめることも出来るから、これはなかなかのアイデアと思いました。

今はすっかりこういう時代になってしまったことは事実であり、いつまでこういう生活が続くのか、まだまだ終わりそうもないこの状況の中でも、苦しい部分もありますが、これからどうやって生きていくべきなのかが課題です。

今度また緊急自粛要請が出されても、リモートが当たり前のように活用していきましょ、ますます便利になっていくような気がします。

## 十条駅の無人化について

昨年の春頃に強制的に緊急自粛要請された時、朝の通勤時に、近鉄十条駅が無人化になっていたことが驚きました。

いつも駅員さんが改札の前に立っているはずが、誰もいませんでした。車いすの方が来たらどう対応すればいいのか、また、自動改札機が故障などしたらどうするのか、もし駅員が一人もいなかったら非常に困ります。

今は十条駅だけでなく、どこの駅も無人化になってると思います。地元の富野荘駅もほとんど無人化です。駅務室の中には一人ぐらいいると思いますが、密を避けるためになるべく乗客との距離を置くために実施していると思います。

いざとなったら駅員が対応出来るように、一人は必ず必要です。より便利で利用しやすいようになれば幸いです。



2月8日、近鉄十条駅の無人化問題についての話し合いをJCIL事務所で行いました。

## 功罪 功罪

無人化の波にのまれて移動することを諦めてはいけません。





## 新連載 みんなのつぶやき 「つい言～となる」

みなさんは自分の心の声を出してますか？  
そして聞いていますか？  
このコーナーでは、所員の心の声（つぶやき）を面白おかしく?!いや、真剣にご紹介していこうと思います。さて、どんな声が聞こえてくるでしょう。

そのいち

「俺の人生失敗ばかり。」

えき田 大輔

常に失敗ばかりの人生を歩んできたと思ってんだけど、最近、ホームページ作成の講習を受けに行きました。自分の中では、そんなに難しくないだろうと思いついていましたが、全く予想違いで、とても難しくて授業についていけませんでした。結局何もできないまま、終わってしまって、また失敗したなとつぶやいていました。

そのに

「それじゃあ駄目でしょ!?!」

maybe所員

コロナのせいで人と会わなくなりましたがこのまま人と会わなくても良いの??  
もう直ぐ年度替わりやけどな～・・・。新年度で挨拶に行かなくなるの?それじゃあ駄目でしょ!?!  
年度替わりは名刺を新たにしてお刺交換するのが普通でしょ?  
ワークスでも名刺のサンプルを新しくしようと考えていたのですが、更新をするのが迷っています。  
コロナのお陰で国民の生活スタイルが変わったなあ～。

昨年来、コロナ禍で悩まれている方は多いかと思います。緊急自粛宣言が出され、家族や友人になかなか会えなくなるなど、今までとは生活が随分変わってしまい、戸惑ったり。そんな中、愚痴を言いながら何とか頑張っています。それとは別に、人はそれぞれいろんな悩みを持っていると思います。つぶやきその時というのは、例えば自分がついてない時かもしれません。

もし、自分が異性にモテなかったり、家が貧乏だったりして、自分と比べて他人が羨ましくなることもあると思います。それは持って生まれたものだから、その運命を変えようと思っても難しいし、人はそんな簡単には変われません。それは昔から当たり前のように出てくるものであって決して悪い事ではないので、そこまで挫けず前向きに考えていけば、きっと幸せになれるでしょう。人間誰もが完璧に出来るわけでもないし、人生につまづいてしまったりするのです。仕事で失敗したり、人間関係が上手くいかなかったりして、自分が情けなくなり、嫌になって投げ出してしまうことも多いと思います。

人はみんな、あの時もっとこうすれば良かったとか、こうしなければ良かったとか、後悔しながらつぶやいているのではないのでしょうか?そんな時に悩み事を聞いてくれる友人がいれば、何とか解決出来るでしょうけど、誰も聞いてくれる人がいなかったら、言えないまま日頃のストレスが溜まり、誰かに八つ当たりしてしまうケースも少なくありません。人間、生まれてから死ぬまで一生、つぶやきたいことが尽きることはありませんよね。つらいでしょうけど、つぶやきながら苦楽とともに、一日一日を大切にしていきたいと思います。このコーナーでは、ワークス所員のメンバーのつぶやきを楽しみながら載せていこうと思っています。次号もよろしく!

イベント報告 Work'sevent 椿森 信幸

小松満雄さんの個展が開催されました。

ワークス共同作業所の所員である小松満雄さんの書の個展に足を運びました。1月22日より2月4日までコミュニティカフェほっこりで『人生は自分であるく』というテーマで開催された本展は、温かい雰囲気にも包まれた会場に小松さんの作品が凛とした存在感を醸し出していました。小松さんの書家としての活動は10年以上に及びます。力強い作品はたくさんの方に勇気を届けてきました。本展では昨年、開催された障害者の作品展である「とっておき芸術祭」の書の部門の観客投票で1位を獲得した「いのち」も展示。今後の活躍が楽しみです。八木俊幸



魂の一筆「いのち」

「432市」～ほっこり～再開のお知らせ

緊急事態宣言のため中止していた、コミュニティカフェほっこりとワークス共同作業所の共同開催のイベントである4・3・2市が4月より再開されることになりました。従来は、第2日曜日に行われていましたが、4月からは毎月第2土曜日に変更されます。みなさんのお越しをお待ちしております。☆状況によって出店形態や営業時間など、変更がある場合もございますので予めご了承ください。



みなさんとお会いするのを楽しみにしております!!

聖林院みみづく便り ~今年もみみづくさんは綺麗です~ maybe所員

私は、皆様の願いが届くようにみみづくさんを拭き続けています。昨年はコロナ収束を願いながら拭きましたが、中々手強く収束とまではいきませんでした。年が明けたばかりの頃には、緊急事態宣言が関東1都3県、そして後に関西3府県京都にも出されましたよね。やっと解除の運びとなりましたが、まだまだ安心できそうにありません。ですから、今年も引き続きコロナ収束を願って拭きます。私だけでは叶わないので、聖林院に行くメンバーにも拭いて貰おうと考えています。

☆ご注文を頂いたので染めました。まだ寒さも残る2月某日、藍染の注文を頂いたため、久々の作業となりました。私たちがしている藍染めは本当に各々が自由に好きなように洗濯ばさみや輪ゴム等で柄を付けていきます。本当に1点物で、染め上がりを見るまでどのような柄になっているか分からないのがまた魅力なのです。晴天ではなかったのですが無事2日で作業を終えることが出来ました。





2021年 3月14日(日) **初の**  
**第41回京都福祉まつりはweb開催致しました。**



- 主催 第41回京都福祉まつり実行委員会
- 後援 京都府、京都市、京都府社会福祉協議会、京都市社会福祉協議会、公益財団法人京都新聞社会福祉事業団
- 協力 京都室町ライオンズクラブ、日本自立生活センター、日本自立生活センター自立支援事業所、日本自立生活センターワークス共同作業所、車いすと仲間の会、京都市地域・多文化交流ネットワークサロン

**本大会の3つの柱** . . . . .

- 「1.福祉の街づくり・移動と交通」  
 「わたしと街かど」  
 車いすユーザー編、視覚障害者編  
 「寸劇：バスに乗って（協力/京都市交通局）」
- 「2.芸術・文化」  
 特別作品展  
 テーマ「まち・くらし・あなた」
- 「3.演奏・参加イベント等」  
 東九条マダン サムルのたまご  
 「ライブ・ペインティング」中LA 団体紹介



**画面と向き合うはリアルタイムの祭典**

公式サイト 公式サイト画面より。  
<http://kyoto-fukushimatsuri.com>

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、第41回京都福祉まつりは初のweb開催となりました。これを機に、今まで参加できなかったり、初めてこの京都福祉まつりを知ってくれた人と繋がれるよい機会になればと思います。



初めてづくしのweb開催は、とにかく緊張感満載(笑)?! 視聴者の皆さんと一緒に、リアルタイム進行の醍醐味を發揮できたのではと思います。

今年の福祉まつりはWeb版です。集まってはいけないのです。飲食は注意、マスク着用、人と人の間はアクリル板を介しましょう、タダでさえ、社会の中で見えない壁を感じた生活なのに、リアルに離れて壁を感じてしまう状態です。本来の福祉まつりは障害のある人が中心になって地域の人をお客さんとして町づくりを進めようとしているのですが、これはヤバいです。 コロナ禍では町づくりしてはいけない、外に出てはいけないと言われていたようです。そんなことをボヤいてばかりの毎日に「そうだコンピュータがあるぞ障害のある人にとってのコンピュータテクノロジーは、その高い壁を低く、分厚い壁を薄くする、強力なアイテムになる」と言っていたはず。これを利用しない手はないぞ（いまさら）とWEB開催になりました。よろしくお祈りします。しかし、すべてがWebではだめではないでしょうか。生の声を聴き、体温を感じて、怒りや憤りを共有するにはリアルな祭りでしょう。次こそは、先輩達が作って来たリアル福祉まつりにしたいものです。



特別作品展作品より。



## 惜 別

日本自立生活センター代表 **矢吹 文敏 氏**

2021年2月2日 逝去

特定非営利活動法人日本自立生活センター（JCIL）の代表であり、自立支援事業所(本体)の理事長である矢吹文敏氏が令和3年2月2日午前0時16分にご逝去されました。

矢吹氏は、自立生活運動だけではなく、町づくりや地域の防災活動等に中心的な役割を果たされていました。心よりご冥福をお祈りいたします。

2月4日がお通夜、翌日の5日が葬儀で、最後は本体の前で矢吹氏の車を見送りました。追悼記事については、本誌とは別に改めてお知らせいたします。



2015年JCIL自由発見の旅「三陸鉄道に乗りに行こう」より。



著書「ねじれた輪ゴム」より。若き日の矢吹さん。



聖林院での花見の一席。



日本自立生活センター（JCIL）代表・矢吹文敏（やぶき・ふみとし）

山形県出身。障害者総合支援法や障害者差別解消法などに当事者の声を反映させるためDPI日本会議常任委員として尽力、JCILの活動、京都のバリアフリー化運動に長年にわたり取り組む。

他にも「反貧困ネットワーク京都」共同代表や、南区東九条まちづくり連絡会に参加し、春祭りや東九条マダンなどに注力し、伏見区の向島二ノ丸学区自主防災会会長なども歴任。雑誌やメディアに多くの執筆を寄せ、著書は障害者運動を回想した自伝「ねじれた輪ゴム」、ユーモアを交えた随筆「下から目線 車いす視点から社会を斬る」など。

# あしあと (2020年12月~2021年3月)

- 12月10日(木)~13日(日) とっておきの芸術祭  
(日図デザイン博物館 みやこめっせ地下)、ウェブ公開は12月下旬
- 12月11日(金) 今年の忘年会は家飲み(ビールorジュースを親睦会から配る)
- 12月13日(日) ワークス号(タウンエース) 冬用タイヤに交換
- 12月19日(土) 国際障害者年連続シンポジウム
- 12月25日(金) とっておきの芸術祭委Web版開始
- 12月29日(火) 仕事お納め 大掃除
- 01月06日(水) 仕事はじめ
- 01月08日(金) 「畑」
- 01月12日(火) 積雪のため聖林院活動を中止する
- 02月02日(火) 矢吹文敏氏、逝去 告別式4日(木)、通夜5日(金)告別式、  
J C I L (運動本体、事業所、作業所、全員で送る)
- 02月09日(火) ワークス号(タウンエース)車検
- 02月26日(金) 福祉まつり動画のロケ
- 03月01日(月) 営業部長入院
- 03月03日(水) 福祉まつり作品展、東九条で活動のクリエイターの方々に観いていただく(撮影)
- 03月03日(木) 福祉まつり座談会開催 (録画)
- 03月06日~ ワークスのPC及びソフトで動画編集続く
- 03月14日(日) 京都福祉まつりwebで開催 後日アーカイブ公開

## ☆ゴールデンウィーク休暇のお知らせ☆

5月3日(月)~5日(水)はお休みさせていただきます。

### あ と が き 編 集 後 記 team BUG

大きな地震があつてから日本が少しずつ歪が現れて来ているように思っています。コロナで行動も経済も、止められて人との繋がりも助けてもらわないと出来ない人もあり、孤独に負けること、人って弱く傲慢であることを知りました。(mikoto)

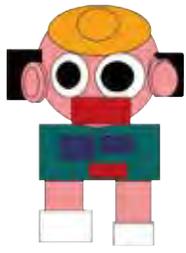
今回は、無人化の時代について、いろいろ考えさせました。新しいことに発見したり、体験したり、いろいろあったと思います。例えば、スマホでリモート会議などができたり、オンラインで会話ができて、大変便利になってきたことです。これからは、この便利さをいかして、いろんなことを発揮していきたいと思っています。(峠田大輔)

年度が変わっても変わらないコロナ禍。もうエーってと言いたくなります。去年はワークスオリジナルカレンダーの売れ行きも良くA2サイズは全種類完売となりました。今号のBUGから新しい事が始まった。所員のつばやきコーナーだ。企画者は私ではないが、今までに思わなかったコーナーが出来たので、皆様がどう思われるか楽しみである。まだまだ大変な状況が続くと思いますが、皆頑張って乗り切りましょう。(maybe所員)

## 姫のつれづれ日記

春来たらば . . . demi

緊急事態宣言がとけたから  
ほくにもいきたいところが  
いくつもあります。

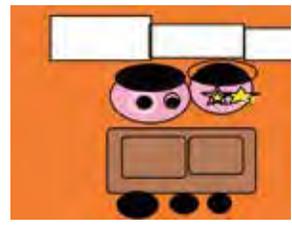
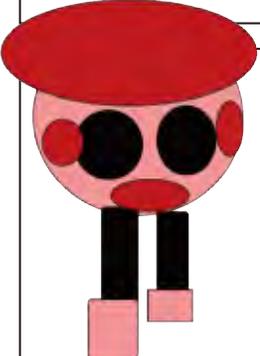


鈴木翔太



桜をはじめ  
春の花をみたり...

トロッコ列車に  
乗ったり...

そう、ほくは旅人になりたいです。